

Siセンサーコンロってなにに

コンロ（電気含む）による火災は06年で5899件発生しており、ガスコンロの事故原因の84%が「コンロを使用中にその場を離れてしまった」などとなっています。そのうち、天ぷら火災は261件発生、調理油過熱防止装置との関係を見てみますと、装置の付いていないコンロからの出火が192件（74%）、装置は付いているがセンサーのない火口を使用が69件（26%）と、センサーのある火口を使用していた場合の火災は発生していません。このため、安全機能を標準装備することでキッチンからの火災の根絶を目指すために、すべてのバーナーに安全センサーを搭載したガスコンロの名称を「Siセンサーコンロ」とし、業界統一名称・ロゴとして、今後広く普及促進を図っていくことになりました。

これにより、今後販売するガスコンロは、すべて「Siセンサーコンロ」となります。



「Siセンサーコンロ」の「S」は

Safetyの「安全」
Supportの「便利」
Smileの「笑顔」

を約束し、

「i」はintelligentの「賢い」

センサーを搭載している意味で、炎の料理を愛するすべての人に、

“もっと安心して、
もっと美味しく、
もっと笑顔で料理を楽しんでほしい”

との想いを込めたものです。

安全・安心・便利機能

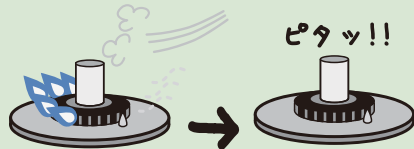
安全 調理油過熱防止装置

センサーが鍋底の温度を感知し約250℃になると自動的に消火して油の発火を防ぎます。



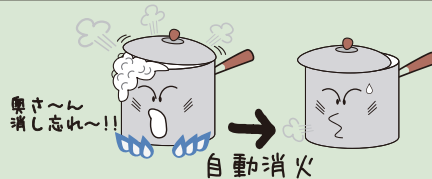
安全 立ち消え安全装置

煮こぼれや吹きこぼれ、強風などで火が消えた時、自動的にガスを止めます。



安心 消し忘れ消火装置

消し忘れても、点火後一定時間が経過した時点で自動消火します。



安心 焦げ付き消火機能

煮ものを火にかけっぱなしでも、なべ底が焦げつきはじめたら自動消火。空だきを防いでくれます。

便利 早切れ防止機能

炒め物などの場合、この機能を使うと鍋底が約250℃になっても消火せずに火力調節をします。

その他の便利機能

搭載されていない機種もあります。

鍋なし検知機能 …… 鍋がないと点火しない、使用時に鍋を外すと小火になる機能

油温度調節機能 …… 設定温度を自動で維持する機能

自動炊飯機能 …… 自動で火加減を調節し炊飯する機能

湯沸かし機能 …… 沸騰後、自動消火する機能